



2017 年 12 月 22 日

お客様 各位

日本ストラステクノロジー株式会社

Windows Update オプション更新プログラム(Intel - Net)による影響について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

首題の件につきまして下記の通りご報告申し上げます。

敬具

記

1. ご案内

Windows Updateオプション更新プログラム(Intel - Net)を適用したftServerシステムにて、チーミングネットワーク機能の問題が発生することが確認されました。本件について弊社技術情報:Alert-3188が発行されましたので、本書にて詳細情報をご案内申し上げます。

2. 事象内容

マイクロソフト社から2017年7月にWindows Updateのオプション更新プログラムとしてIntel - Netドライバが公開されております。Intel - Netドライバの更新プログラムを適用すると、ftServerシステムで使用しているネットワークインターフェースのチーミングドライバが置き換わります。その影響により、Intel - Netドライバ適用後、ネットワークインターフェースが使用できなくなる事象や、ネットワークインターフェースのチーミング情報が確認できない等の問題が発生します。

問題が発生する対象システムは以下になります。

対象システム:Windows Server 2012またはWindows Server 2012 R2で稼働しているftServerシステム

3. 対象更新プログラム

下図1は、Windows Updateのオプションで表示される項目になります。赤枠のIntel - Net更新プログラムをインストールすると本事象が発生します。

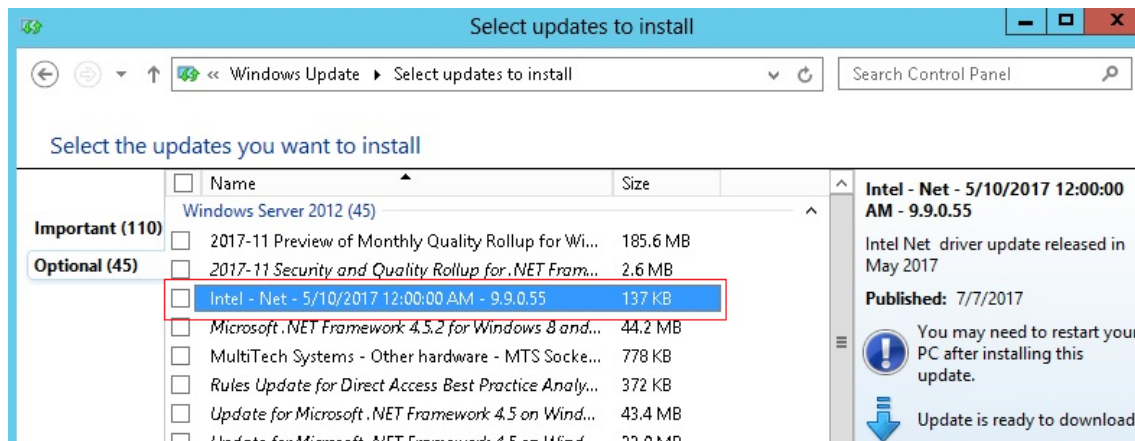


図1. Windows Updateの表示例

4. 対応方法

対象システムをご使用の場合は、Windows Updateオプション更新プログラムのIntel - Netを適用しないようお願いいたします。

Windows Updateオプション更新プログラムのIntel - Netを適用した場合は、以下の方法にてネットワークインターフェースの復旧を実施してください。

- ① ネットワークインターフェースのチーミング削除
- ② ネットワークインターフェースのチーミング再作成
- ③ ネットワークインターフェースのネットワーク情報を再設定

上記方法にて復旧できない場合は、保守契約のもと弊社サポート窓口までご連絡ください。

◆本件に関するお問い合わせ

日本ストラタステクノロジー株式会社

カスタマーサービス本部 TEL:03-3234-5530

以上